



9月に入りましたが、依然、気温が高い日が続いています。しかしながら朝のひとときに、ふと涼しい風を感じられるようにもなりました。登校時の子どもたちも、汗をかいてくる子もありますが、表情は元気なように感じます。今週は秋雨前線の通過とともに気温が下がると予想されています。少しずつ夏の暑さが終わり、心地よく過ごしやすい日が多くなることと思います。さて、来週からは運動会の練習も始まります。昨年度、熱中症の予防という観点から、市内小学校では、運動会の開催について関係各所と相談を行った結果、10月後半に移動することとなり、香芝中学校区小学校は第3週の土曜日開催となりました。この大きな日程変更によって、今年度、運動会の練習を動きやすい時期に行うことができそうです。また、運動会は1日開催となりましたが、練習時間は可能な限りおさえて、他の学習に支障をきたさないよう練習を進めていきます。限られた時間の中での練習ですが、運動会では、子どもたちの様々な「思いっきり」を見ていただけたらと思います。

皮むき体験をしました(4年生)

9月15日(金)の5,6時間目に、4年生の「総合的な学習の時間」の森林教育の一環として「皮むき体験」を行いました。皮をむく檜は、教員、そして校長として本校の教育活動に携わっておられた奈良市都祁在住の小西先生からいただいた間伐材です。たくさん檜をいただき、本当にありがたく思います。4年生は中庭に集合し、まず、教頭先生から森や材木についての話を聞き、実際に皮をどうむくのか実演を見て教えてもらいました。教頭先生は、この皮むき体験に何度も関わっていることから、職人のような手さばきでした。



教頭先生の実演を
見せていただきました。



竹べらを使って、4年生のみんなは上手に檜の皮をむいていました。



竹べらです



まだ檜が水を含んでいるので重みがありました。(乾くと皮がむきにくくなります)



活動風景

2時間でほぼ全ての檜の皮むきが終わりました。4年生は本当に熱心に皮むきを行っていました。この丸太にした檜は、来年の1学期まで乾燥させて、5年生の野外活動の野外炊飯の時に「薪」として使用します。2年にわたる森林教育です。



皮むき後

皮むき前



活動風景



気持ちよくむける皮も。



2つの穴(節の部分)を使って…、仮面舞踏会のマスクみたいでした。